



56歳男性。天狗沢の雪溪の上で倒れているところを発見されたが死亡が確認された。

岩に書かれた矢印の岩が方向がズレていた

発見場所

写真は槍ヶ岳山荘グループHP参照



岩の方向がズレていた



この矢印の岩がなんらかの原因でズレてしまっていたようです。少し先にある白ペンキの○印に気が付かずに左へ折れたのでしょう。

天気が悪く、視界が利かなければあり得ることだと思いました。この石がいつから違う方向を向いていたのかは分かりません。今期もスタッフが何度も通っているけれど、特段違和感を感じたことは無かったのですが、それは正しいルートを知っているから気が付かなかっただけのかもしれませんが。

今回の事故には少なからず申し訳ない気持ちになってしまいました。とはいえ、登山者の皆さんもそういう悪条件下の目印などを100%正しいと信じ込まずに、GPSアプリを利用するなどして、自分の現在位置が正しいか常に確認しつつ行動いただければと思います。（HP参照）

天狗沢コースは、バリエーションルート。岩のマーカ―や矢印を頼りに進むことが多い。矢印があっても矢印の方向の先に次の矢印（次のマーカ―）があることを注意深く探しながら進みたい。一度下ってしまうと、道迷いしていても気づかず、そのまま進んでしまうことが圧倒的に多いのだ。初めてのルートやバリエーションルートでは細心の注意で歩いてほしい。